

伊能忠敬の市内測量

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

伊能忠敬は寛政12（1800）年から文化8（1811）年までの間に8回の測量旅行をしています。8次にわたる調査のうち、西尾市内が測量されたのは、享和3（1803）年の第4次測量、文化8年の第7次測量の帰途でした。

居八左衛門宅に泊まりました。日記には「此夜晴天測量」とあります。18日、平坂湊を出立し、西小柳新田で矢作川を渡って碧海郡に至っています。矢作川の下に「此支流、吉田村・千間村ノ間ニあり」と注が付されています。

第4次の測量では、2月に江戸を出発し、駿河から尾張・三河に至り、4月16日に西浦を出立して幡豆郡に入りました。東幡豆・西幡豆・鳥羽・宮崎を測量し、それぞれの領主の陣屋役人の見舞いに応対しています。測量日記には「海中二佐久島村。東西一里弱、南北二十四・五丁、家三百二・三十軒あり」と記されています。17日、宮崎を出立し、乙川・富好新田・吉田・大島・千間・松木島・生田・酒手島・藤江・一色・平島・大戸・北浜・中根・巨海・寺津・平坂湊までを測量し、古

第7次の測量では、西日本を終えた後に、美濃・三河に入り、3月27日に挙母町・矢作村・桜井村を経て午後3時頃に西尾町に着き、横町の深谷半左衛門宅を宿にしました。町年寄の杉浦孫右衛門と近藤勝右衛門があいさつに訪れています。28日、平坂村の古居八右衛門宅前から楠・羽塚・住崎・西尾城下の須田町・本町・横町の深谷宅までの一里五丁二十四間を逆測し、その後、肴町・中町・戸ヶ崎・新渡場の「測遠百四十九間」を経て、矢作川を越えて米津村に至りました。

キッズアルバム



高須 成馬くん
(一色町)

平成22年6月生まれ
いつもニコニコな成馬くん。これからも元気に大きくなってネッ。



田島 未結ちゃん
(伊藤一丁目)

平成22年12月生まれ
ダンスと歌が大好きな未結ちゃん♡わが家の元気なアイドルです！



大嶋 唯義くん
(一色町)

平成22年6月生まれ
お兄ちゃんが大好きなただよくん☆元気な笑顔をいつも見せてね。



石橋 健斗くん
(米津町)

平成22年6月生まれ
働く車が大好きな健斗♪いつも笑顔いっぱいありがとう！



桑山 奈々ちゃん
(戸ヶ崎四丁目)

平成22年12月生まれ
かわいい笑顔でどこでも人気者のダンシングベビー♪大好きだよ♡



宮島 旺己くん
(住崎一丁目)

平成22年12月生まれ
旺己が笑うとみんなも笑う♡大好きなお兄ちゃん♪とずっと仲良くな。



水越 希美ちゃん
(吉良町)

平成22年11月生まれ
いつもニコニコ、元気なのんちゃん♪優しい女の子になってね♡



榎本 晴太くん
(中畑町)

平成22年12月生まれ
やんちゃで兄ちゃん大好きな晴太。元気いっぱい大きくなってね。

